

# 全老連

2019. **12** 第470号

各地の活動から



**サークル活動で  
心の若さを  
キープしよう!**

奈良県桜井市  
朝倉台盛春クラブ

私たちのクラブは平成19年9月に会員40名で発足しました。令和元年11月の会員数は180名です。同世代のみなさんと地域でコミュニケーションを図り、心の若さをキープして元気を共有したいと考えています。

クラブには現在、グラウンド・ゴルフ、頭の体操教室、吟醸会、カラオケ愛好会、遊々ランチの会、パソコン同好会、着物を楽しむ会、ミニ・オーケストラ、民謡の会の九つのサークルがあります。それぞれ定期活動のほか、サークル間の交流や、地域の団体とコラボレーションをした社会奉仕活動やレクリエーションなどを行っています。

# みんなで 仲間を増やそう!

## ～2019年度「100万人会員増強運動」特別賞報告

全老連は「100万人会員増強運動」において、前年より会員を増やした老連、クラブに対して「特別賞」を贈呈してきました。本年度は、平成30年度の取り組み結果に対して121団体（単位クラブ87団体、地区老連5団体、市区町村老連29団体）に賞を授与しました。（受賞団体名簿は4頁に記載）また、運動期間中（平成26年～30年）の5年間、連続して会員を増やした154団体については、11月に開催された全国老人クラブ大会において「全国老人クラブ会長表彰『100万人会員増強運動表彰』」が授与されました。（受賞団体は2月号で報告）

本号では、「特別賞」受賞団体の活動について、抜粋して紹介します。

※数字は、平成29年度→平成30年度の会員数です。

### 〈勧誘から始めよう!〉

#### ■声かけが広がり会員増

——群馬県安中市いたはなじゅこうかい板鼻寿光会

55名→106名

年々会員が減少して解散目前と思われた時、「解散してしまったら復活できない」と役員が一丸となって声かけに取り組んだところ、これまで消極的だった会員も積極的に声かけをするようになりました。会員が増えて、事業の充実に取り組むと、新会員も知人に声をかけるようになり、好循環につながっています。



昔の遊び伝承活動（群馬県安中市）

#### ■災害を機に、声をかけ合う関係づくり

——岡山市中区中庸会藤原

110名→239名

平成30年、岡山市は西日本豪雨災害により大きな被害にあいました。その経験から「高齢者が互いに声をかけ合う関係を作ろう」と各戸を回り呼びかけたところ、多くの方が趣旨を理解して入会してくれました。

#### ■入会者の少ない地区を重点的に声かけ

——広島市安佐南区長束長寿会連合会

660名→670名（10クラブ）

会長交替に伴い本格的に運動に取り組み、3年で会員は35%増になりました。力を入れたのは

「声かけ」です。最初に取り組んだのは地図づくりです。全クラブで名簿をもとに会員一人ひとりの所在を落とし込んだ地図を作成して、印の少ない地域を重点的に声かけをしてまわりました。地域に詳しい人がいる場合は、地図を渡して情報を共有して取り組みました。

### 〈クラブをPRしよう!〉

#### ■参加を通じてPR

##### — 札幌市南区川沿はまなす会

41名⇒52名

ひな祭り、端午の節句、講演会などのクラブの催しに、未加入者の人にも参加を呼びかけました。また、地域の趣味サークルといっしょに活動したことで、活動がより楽しくなりました。こうした取り組みを通じて、地域の人にクラブの活動内容が認知されるようになり、加入者が増えました。

#### ■若手会員向けの事業を計画

##### — 茨城県つくば市シルバークラブ連合会

6,463名⇒6,581名（134クラブ）

活動活性化委員会を基盤に会員増強運動に取り組みました。声かけや未組織地区への働きかけなどの取り組みの他、全クラブの活動状況を把握するためのアンケート調査を実施しました。その結



若手会員向けの吹き矢大会（茨城県つくば市）



毎年、若手委員会が開催する学習講座（大阪府高石市）

果、若手会員向けの事業の導入、吹き矢、カーレット等のニュースポーツを推奨し、活動をPRしました。

### 〈クラブをつくろう!〉

#### ■若手委員会による新しいクラブづくり

##### — 大阪府高石市老人クラブ連合会

4,127名⇒4,302名（42クラブ）

年間目標は1クラブ2名純増、2～3クラブ新設。若手部会、若手委員会が実働部隊となって、クラブが未組織の自治会へ協力依頼文書を持参して働きかけ、標準会則を紹介するなど立ち上げのサポートを行いました。今年は1クラブ、5年間で8クラブ（会員数464名）が発足しました。

#### ■新しいクラブで再出発

##### — 熊本県豊野町老人クラブ（地区連合会）

1,043名⇒1,100名（15クラブ）

会長、女性部長、事務局長の3名が中心となって、何年も休会クラブの後継者探しをしていましたが、思うように進みませんでした。そんな折、「グラウンド・ゴルフに参加したがついてくる人がいる」という情報を聞き、直接会って自ら仲間を集めてクラブを立ち上げるように働きかけたところ、地元の応援を受けて会員61名のクラブが発足しました。

## 2019年「特別賞」受賞団体

北海道	礼文町老人クラブ連合会	大阪府	高石市老人クラブ連合会
北海道	利尻町老人クラブ連合会	大阪府	貝塚市老人クラブ連合会
北海道	小樽市 朝里シニアクラブ	大阪府	田尻町長友会連合会
北海道	江別市 向ヶ丘ひばり会	大阪市	西成区 岸里第2和楽会
札幌市	中央区 曙和朗会	大阪市	西区 明治長寿会
札幌市	厚別区 小野幌クラブ	大阪市	阿倍野区 高松天寿会第1クラブ
札幌市	南区 川治はまなす会	大阪市	西成区 岸里第3和楽会
青森県	大鰐町老人クラブ連合会	兵庫県	稲美町 大沢シニアクラブ
岩手県	陸前高田市 長部兄弟クラブ	神戸市	北区 山の街新生会
岩手県	野田村 明内老人クラブ	神戸市	須磨区 東白川台ホワイトクラブ
秋田県	湯沢市 清水町清寿会	神戸市	垂水区 塩屋柏台パールクラブ
秋田県	仙北市 天寿老人クラブ	神戸市	垂水区 きずなクラブ
秋田県	大瀧村老人クラブ連合会	奈良県	大和郡山市 矢田山町西長寿会
秋田県	八峰町老人クラブ連合会	奈良県	平群町 椿台長寿会
山形県	高島町老人クラブ連合会	奈良県	斑鳩町 錦会
山形県	遊佐町老人クラブ連合会	奈良県	広陵町 真美ヶ丘つばさ会
福島県	湯川村老人クラブ連合会	和歌山県	新宮市 第一蓬萊親睦クラブ
茨城県	古河市老人クラブ連合会	岡山県	矢掛町老人クラブ連合会
茨城県	つくば市シルバークラブ連合会	岡山市	中区 中庸会藤原
茨城県	那珂市高齢者クラブ連合会	広島市	東区 福田東栄寿会
茨城県	ひたちなか市高齢者クラブ連合会	広島市	安佐南区 長東長寿会連合会
群馬県	安中市老人クラブ連合会板鼻寿光会	広島市	安佐南区 原学区百働会連合会
群馬県	安中市老人クラブ連合会新井寿会	広島市	佐伯区 水内下白寿会
群馬県	嬭恋村老人クラブ連合会田代老人クラブ	山口県	周防シニアクラブ連合会
群馬県	太田市老人クラブ連合会綿打支部大菊寿会	徳島県	吉野川市 山川山水会連合会
埼玉県	和光市生きいきクラブ連合会	徳島県	那賀町 木沢老人青鳩会
千葉市	中央区 今井1丁目寿会	徳島県	美馬市 喜来老人クラブ
千葉市	若葉区 若寿会	徳島県	美馬市 荒神長寿会
千葉市	美浜区 なぎさ会	香川県	丸亀市 駅前老人クラブ
東京都	日の出町悠友クラブ連合会	香川県	多度津町 第一福寿会
東京都	中野区友愛クラブ連合会	香川県	東かがわ市 笑話クラブ
東京都	品川区 大井一丁目鑑町寿会	香川県	観音寺市 下組第2クラブ
東京都	府中市 西原町長寿会	愛媛県	大洲市 五郎第一互郷会
神奈川県	葉山町老人クラブ連合会	愛媛県	大洲市 エビス会
横浜市	金沢区 さつき会	高知県	室戸市 羽根寿会
横浜市	旭区 善部千歳会	高知県	室戸市 行当光寿会
横浜市	港南区 百合ヶ丘いきいきクラブ	福岡県	小竹町老人クラブ連合会
横浜市	鶴見区 ひびき和楽会	福岡県	嘉麻市 上臼井東
福井県	福井市 新田塚すこやか会	福岡県	土師五老人クラブ
福井県	敦賀市 東郷仲よし会	福岡県	金辺老人クラブ
福井県	敦賀市 疋田寿会	佐賀県	武雄市老人クラブ連合会
福井県	越前市 富永クラブ	佐賀県	鳥栖市 神辺老松会
山梨県	甲州市 要安高峰会	佐賀県	唐津市 山田春秋会
山梨県	韮崎市 二丁目老人クラブ	佐賀県	みやき町 姫方老人クラブ
山梨県	韮崎市 富士見一丁目老人クラブ	長崎県	佐世保市 潜竜老友会
山梨県	韮崎市 下祖母石老人クラブ	長崎県	大村市 のぞみ会
長野県	佐久穂町 畑ヶ中老人会	熊本県	菊池市 戸田島高砂会
長野県	伊那市 上新田高齢者クラブ	熊本県	菊池市老人クラブ連合会七城支部
長野県	白馬村シニアクラブ	熊本県	宇城市 豊野町老人クラブ
岐阜県	大垣市 稲葉長寿会	宮崎県	延岡市 下平原中地区さんさんクラブ
岐阜県	土岐市 門田シルバー倶楽部	宮崎県	日南市 栄松1高齢者クラブ
岐阜県	肥田町シルバースターズ中肥田第一クラブ	宮崎県	日南市 外浦高齢者クラブ
岐阜県	美濃加茂市 牧野健寿会	宮崎県	えびの市 坂元高齢者クラブ
静岡県	長泉町 シニアクラブ竹原	鹿児島県	東串良町老人クラブ連合会
静岡県	長泉町 本宿ニューライフクラブ	鹿児島県	奄美市老人クラブ連合会
静岡県	長泉町 薄原上すすきの会	鹿児島県	宇検村老人クラブ連合会
愛知県	一宮市 東小島シルバークラブ	鹿児島県	瀬戸内町老人クラブ連合会
京都府	宇治田原町老人クラブ連合会	沖縄県	嘉手納町中央区かじまる会

## 北から南から

# 町老連直轄の若手クラブ 「昭和青年の集い」

山形県高島町老人クラブ連合会 ● 15クラブ、319名

## 同級生を集めよう！

町老連では、平成19年と23年の二度にわたり大きな会員減少がありました。そこで、平成23年度、県老連のモデル事業を引き受けたことを契機に9名（年齢75歳以下）の若手委員会を設置しました。役員には60歳代の会員が就任して、自分たちの同級生とその夫や妻を誘い、若手会員の活動の場となる「昭和青年の集い」（町老連直轄クラブ）を結成しました。現在、会員は31名。地元のクラブに加入することが基本ですが、「集い」に参加してから地元のクラブに入る人もいます。活動は町老連事業への参加と若手を対象にしたグラウンド・ゴルフ大会や芋煮会の開催、若手委員会のある老連への研修旅行を行っています。

## 若手が協力してクラブを復活

メンバーの一人、若手委員会副委員長(女性)は、平成28年度、休会を予定していたクラブを引き継いで、新たなクラブ「虹の会」を発足しました。結成時のメンバーは7名、「昭和青年の集い」の



みんなで花壇づくり



虹の会メンバー

仲間や若手の活動に参加した人に声をかけました。町の福祉課や社協の理解もあって小規模ながらクラブとして認められました。現在、会員は18名になり、地元で開催されている空き家を利用した高齢者の居場所「和楽茶の間（わがちゃのま）」のスタッフとして参加しています。そして、この経験を活かして、解散・休会を防ぐための助言を行ったり、役員のなり手をいっしょに探すお手伝いをしています。他にも、若手の活動に参加していた方が、地元クラブの会長になって活躍しているという話も聞くようになりました。

こうした取り組みの結果、町老連の会員も徐々に増えてきました。このことは、当時の役員の方々が若手の活動を応援して下さったことや、地道に地域の活性化に取り組んできたことが影響していると感じています。これからも、すべての地区に老人クラブのある地域づくりを目指して、頑張っていこうと考えています。

(町老連女性委員長、若手委員、  
虹の会会長 須藤のり子)

## 北から南から

# 会員増強推進チームで 仲間を増やす

徳島県吉野川市 山川山水会連合会（地区老連） ● 10 クラブ 918 名

## モデル事業を機に新たな目標設定

平成 30 年度、県老連が行う「会員増強運動推進モデル事業」の指定を受け、改めて活動を見直して取り組んだところ、54 名の会員が増えました。これまで「会員増強運動」に取り組むも、会員の減少が続いたことから、一部の役員は会の存続を危惧していましたが、今回のモデル事業に取り組むにあたり、「こうした危機感を役員みんなで共有して、運動を強化しなければならない」と決意しました。目標は、3 年以内に会員数を本事業開始時（平成 30 年）の 864 名から 1,000 名に増やすこととし、各単位クラブの目標数を決めました。

## 勧誘方法の研究、成功事例の普及

取り組みの中心になっているのは、「会員増強推進チーム」（15 名）です。各単位クラブ会長 10 名、そして各部長（若手部、女性部、体育部、交通部、芸能部）5 名で構成しています。メンバーは、毎月最終金曜日に集まって、各単位クラブの成果報告、成功事例の情報交換、勧誘方法の研究



仲間づくりに向けて一致団結



総会で会員増強の呼びかけ

を行っています。ここで話し合われたことを、それぞれの単位クラブに戻って会員に伝えて、会員増強に取り組んでいます。

### 〈勧誘のポイント〉

- ・基本姿勢として、誠意をもって粘り強く勧誘を行う。
- ・人脈（友人、知人、親戚、同級生、趣味の会の仲間など）を最大限利用する。
- ・単位クラブの枠を越えて協力し合い、山水会（連合会）全体としての成果を目指す。
- ・成功例を披露し合い、全員でその手法などを共有する。

役員の間で会員増強の必要性について意思統一が図られたこと、問題意識の共有ができたことが成果につながりました。また、目標の設定と、毎月行われる成果の報告も、役員のやる気の向上につながったと思われます。

（会長 久保義文）



いちょうだより

# 「仲間づくり」のヒントがたくさん

## ～月刊「全老連」で紹介した、会員増強取り組み 60 事例を紹介

全老連のホームページにある「100万人会員増強運動」のコーナーでは、運動期間中の5年間（平成26年4月から平成31年3月まで）に、月刊「全老連『北から南から』」のコーナーで取り上げた、クラブや連合会による会員増強取り組み事例を紹介しています。

「仲間づくり」に取り組むみなさんに、参考にさせていただけるたくさんのヒントがあります。ぜひご覧ください。



# みんなで事故防止！

## ～消費者庁が事故防止啓発リーフレットとカレンダーを作成

消費者庁は、高齢者の不慮の事故に関する注意喚起のリーフレットを作成しました。特に冬季は、お餅による窒息事故、入浴中の溺死事故が起きやすい季節です。活動を通して、高齢者や高齢者を抱える家族の方にも情報を提供して、みんなで事故を防ぎましょう。また、「2020 事故防止カレンダー」には、月ごとの注意事項と対処法が掲載されています。会員がたくさん集まる場所に貼って注意喚起に役立てましょう。

リーフレットとカレンダーは、消費者庁ホームページの他、全老連ホームページ「高齢者向け情報」のコーナーにも紹介しています。





2020年、  
さすがJAPAN!  
って言われたいよね。

私たちはすべての挑戦を応援します。  
*To Be a Good Company*  
**東京海上日動**  
東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050



TOKYO 2020  
OLYMPIC GAMES



TOKIO MARINE  
NICHIDO



TOKYO 2020  
PARALYMPIC GAMES

東京2020 ゴールドパートナー (損害保険)



**SOMPO**  
ホールディングス | 保険の先へ、挑む。

**損保ジャパン日本興亜**

# 保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜はSOMPOホールディングスの一員です。

**損害保険ジャパン日本興亜株式会社**  
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1  
Tel: 03-3349-3111 <https://www.sjnk.co.jp/>

立ちどまらない保険。

# MS&AD

三井住友海上

**編集後記** 11月というのに、スーパーの店先に真空パックに入った重ね餅が売られていました。師走の風景がどんどん少なくなっていくようで寂しく感じていたら、今年も郵便受けに町内会から「お餅引換券」が届きました。毎年12月に餅つきが行われ、券を持

参すると小ぶりの丸餅2個がもらえます。暮れも迫ると、町内会で夜回りが行われます。以前、拍子木の音がマンションのサッシ越しに聞こえて来たのでベランダに出てみると、小さな声で「火の用心」と言いながら歩いていました。

(敦)

## 60周年記念会員章を胸に活動の輪を広げましょう。

全国老人クラブ連合会は、令和4年(2022年)に創立60周年を迎えます。これを記念して「60周年記念会員章」を作製しました。



- 直径 17mm タック式
- 期間限定 2019年～2022年
- 1口 1,000円